

関西ジュニアペア碁大会 大会規定

ハンデ編

① ハンデの設定

- ハンデは下の表のとおり、ハンデポイントで決めます。
- プロ棋士は12ポイント、アマチュア・タイトル大会で優勝したことがある人は9ポイント、アマチュア大会の都道府県代表になったことがある人と、関西棋院プロアマオープンで予選通過したことがある人は8ポイントになります。
- その他の人は、申し込み棋力からハンデポイントを決めます。

① まずそれぞれのポイント数を確認しましょう。ポイントは下記の表のように計算します。

段級位	五段	四段	三段	二段	初段	1級	2級	3級	4級	5級
ポイント	5	4	3	2	1	0	-1	-2	-3	-4

② 2人のポイントを足して2で割った点数を「ハンデポイント」といいます。

例えば

三段と1級のペアの場合

3段 = 3ポイント

1級 = 0ポイント

2人のポイントを足して

{ 3 + 0 }

半分に割ります

÷ 2 = ハンデポイント 1.5

② 手合割

- ペアのハンデポイントの差を計算し、下の表を見て置き石とコミを決めます。
※A~E(19路盤)クラスとF(9路盤)クラスとで手合割が違います
- ジゴは白の勝ちとなります。
- コミ6は黒から6目のコミ出し、コミ-6は白から6目のコミ出し(逆コミ)を意味します。
- コミは対局が終わった後に渡しましょう。

A~Eクラス手合割表

ポイント差	0.0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0
置き石	0	0	0	2	2	3	3	4	4	5	5
コミ	6	0	-6	0	-6	0	-6	0	-6	0	-6

例えば...

四段と1級のペア ... { 4 + 0 } ÷ 2 = ハンデポイント 2

対

二段と5級のペア ... { 2 + (-4) } ÷ 2 = ハンデポイント -1

の場合

ハンデポイントの差は... { 2 - (-1) } = 3

手合割表から求めると

置き石 3子 コミ -6 (白番から6目コミ出し)

③ 9路盤大会

- 互先(コミ6目半)。 ※ 状況によっては、審判棋士の判断のもとハンデを設定する場合があります。

※裏面の「大会規定(ルール編)」もご確認ください。